

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回配信日は11月20日(木)となります

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類、発酵乳いずれも前年割れが続く～業界一体的な需要拡大が不可欠」

「牛乳類の販売動向」

●11/3週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が96.2%と4週連続で前年水準を下回り、前週(10/27週)との比較では減少率が1.4ポイント拡大した。牛乳類の内訳を見ると、牛乳(前年同週比97.3%)は4週連続、成分調整牛乳(同90.5%)は44週連続、加工乳(97.3%)は36週連続、乳飲料(92.5%)は4週連続で前年水準を下回った。

●販売個数を地域別に見ると信越地方を除くすべての地域で前年水準を下回った。信越地方は8週連続の前年超えとなっている。

●3連休を控えた前週の家庭内消費減少の反動で、実販売個数は前週から増加しているものの、前年水準を下回った。10月中旬以降、北日本や東日本を中心に平年気温を下回る日が続いており、残暑が長引いた9月と比較して飲用消費の停滞に影響している可能性がある。今後、気温のさらなる低下に伴い飲用消費が減少する季節を迎えることから、酪農乳業界が一体となって需要拡大活動に積極的に取り組んでいくことが求められる。

「発酵乳の販売動向」

●発酵乳の販売個数は、大容量タイプが4週連続で前年割れとなり、前週から減少幅が拡大した。個食タイプは33週連続の前年割れで減少幅も拡大、ドリンクタイプは実販売個数が5週連続で増加しているものの前年水準はわずかに下回り2週ぶりに前年割れに転じた。3品目の合計販売個数および販売容量は、いずれも10週連続で前年同週水準を下回った。例年より早期にインフルエンザの感染が拡大している状況もあり、今後のヨーグルトの消費にどのような影響を与えるか注目される。

「家庭用バターの販売動向」

●家庭用バターの販売個数は、2週連続で前年水準を下回り減少幅が拡大した。販売単価は高止まりしているものの、12月の最需要期に向けて需要がどのように変化するか注視する必要がある。

「参考」業界一体的な需要運動「JミルクHPリンク先↓↓」
「牛乳でスマイルプロジェクト」<https://www.j-milk.jp/news/h4ogb40000009gbz.htm>

「牛乳類の販売速報」

(1)直近動向(表①参照)

・直近(11/3週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:97.3%、成分調整牛乳:90.5%、加工乳:97.3%、乳飲料:92.5%。
牛乳類トータルでは同96.2%
参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は86.4%。

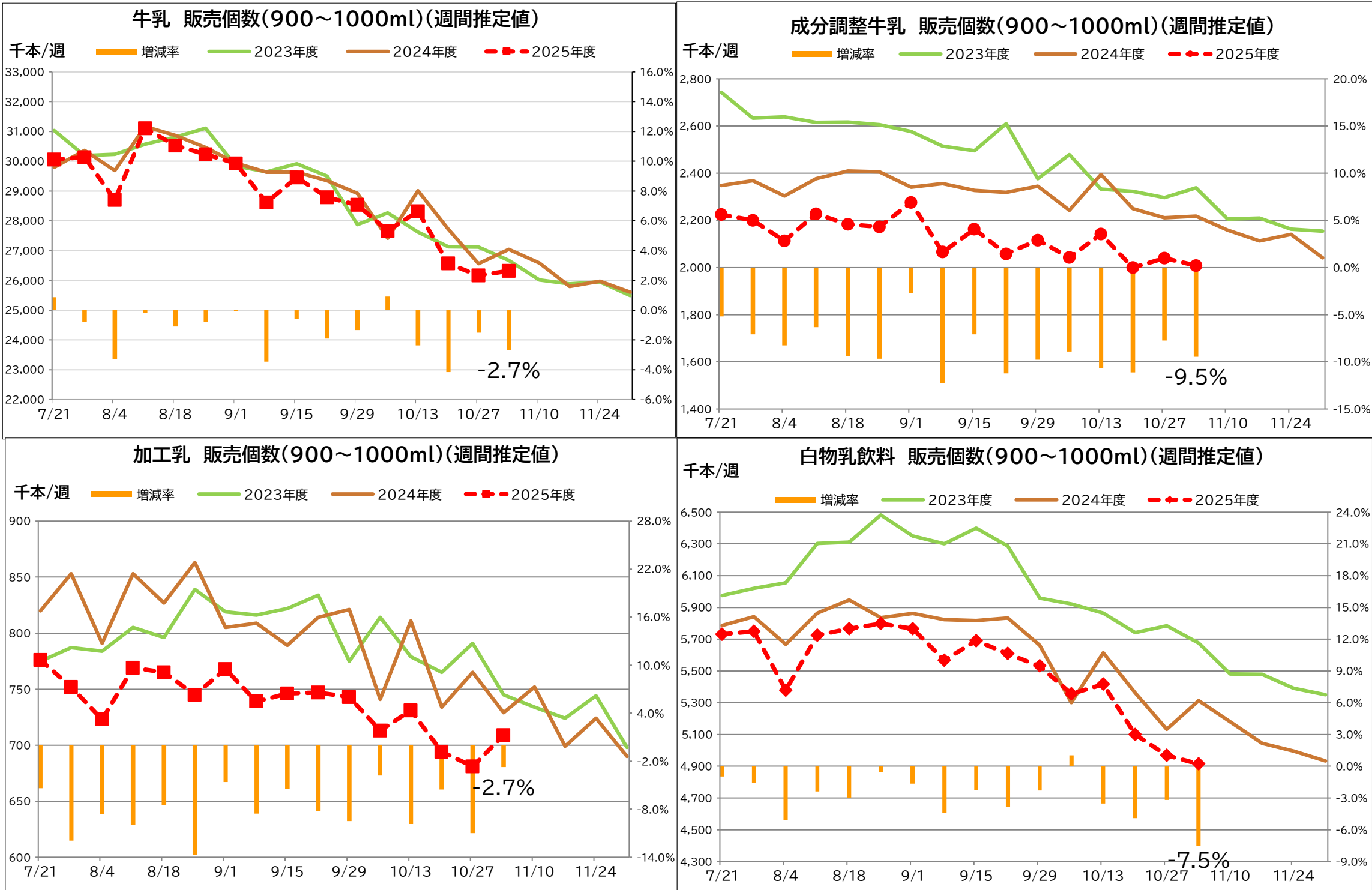
※出典 (株)イメージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

「表① 直近の牛乳類の販売動向」 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	9.15-	9.22-	9.29-	10.6-	10.13-	10.20-	10.27-	11.3-	25.11.3- 22.10.24 価格差	25.11.3- 23.3.20 価格差	25.11.3- 23.7.24 価格差	25.11.3- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	38,055	37,200	36,922	35,771	36,612	34,358	33,854	33,947	42.7	27.8	25.4	9.4
	販売個数前年比	98.7	97.1	97.8	100.2	96.8	95.3	97.6	96.2				
	販売単価	225.9	226.0	225.6	226.3	226.0	225.8	225.7	225.9				
	販売個数	29,458	28,787	28,533	27,661	28,323	26,565	26,165	26,316	44.8	28.5	27.3	9.8
	販売個数前年比	99.4	98.1	98.7	100.9	97.6	95.8	98.5	97.3				
	販売単価	235.1	235.3	234.9	235.6	235.2	235.1	235.0	235.1				
	販売個数	2,162	2,058	2,116	2,042	2,142	1,999	2,040	2,008	43.4	28.6	23.7	10.5
	販売個数前年比	92.9	88.8	90.2	91.1	89.4	88.9	92.3	90.5				
	販売単価	218.4	218.8	216.0	217.8	216.8	216.8	215.1	216.7				
	販売個数	746	747	743	713	731	694	681	709	34.8	24.9	14.9	4.9
	販売個数前年比	94.6	91.8	90.5	96.2	90.1	94.5	89.0	97.3				
	販売単価	233.9	233.0	232.5	231.5	232.5	231.0	229.7	227.9				
	販売個数	5,689	5,609	5,531	5,355	5,416	5,100	4,968	4,914	30.5	20.7	16.0	7.0
	販売個数前年比	97.8	96.1	97.7	101.0	96.5	95.1	96.8	92.5				
	販売単価	180.1	180.2	180.3	181.1	180.7	180.5	180.2	180.2				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(11/3週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上、合計販売容量は同90%以上)。

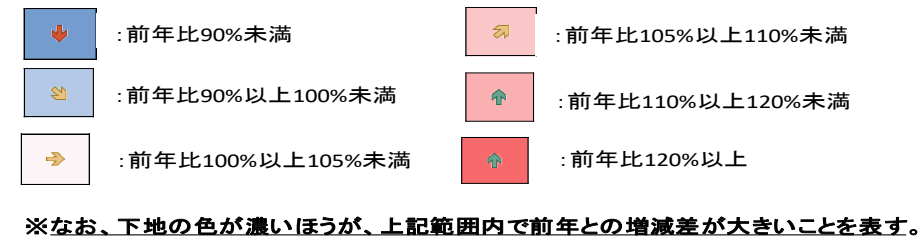
(2)前週(10/27週)との実販売個素での比較では、3品目いずれも増加した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

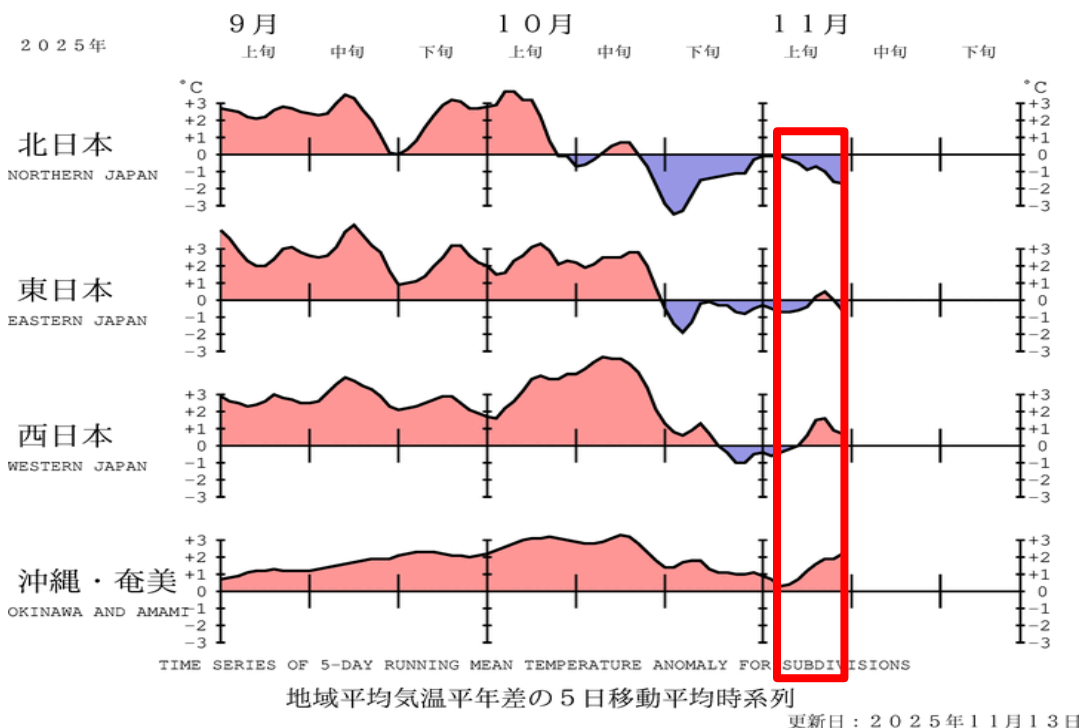
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

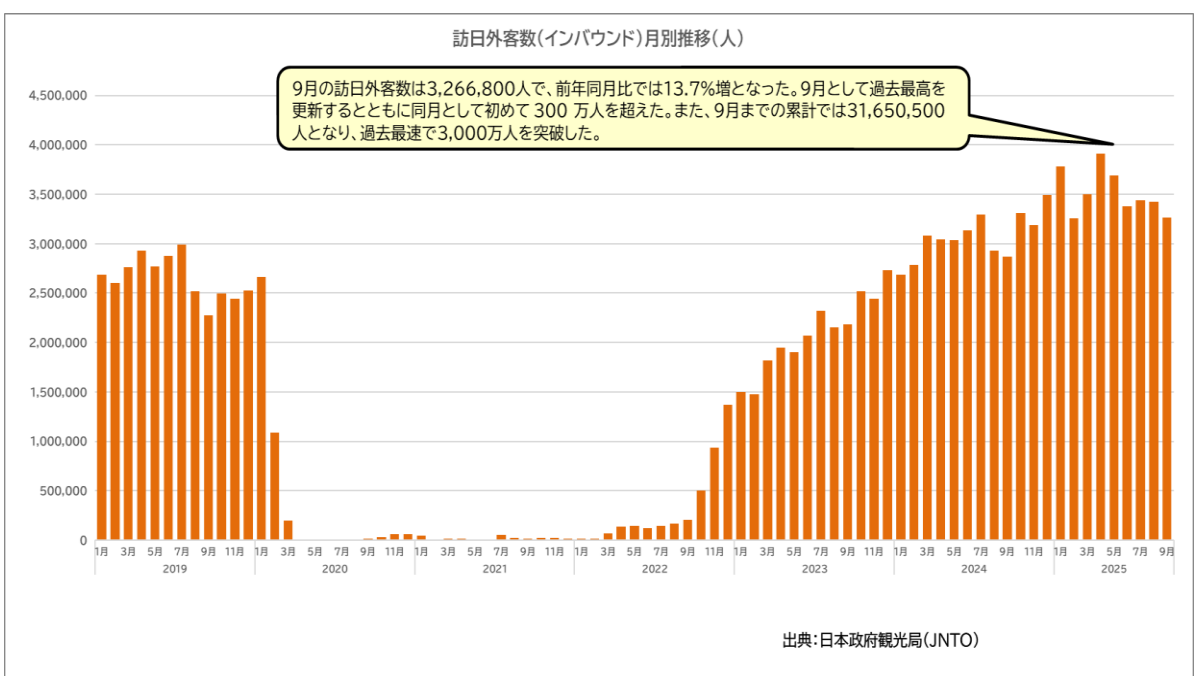
品目	9.15-	9.22-	9.29-	10.6-	10.13-	10.20-	10.27-	11.3-
ドリンクタイプ	↗	↗	↗	↗	↓	↗	↗	↗
個食タイプ	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗
大容量タイプ	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗



11/3週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」